

希望役員制の試行方法（案）

2025 年 8 月 12 日
第二自治会 高橋正剛

発想

北風と太陽（イソップ寓話）、己の欲せざるところを人に施すなかれ（論語）
無理に役員（己の欲せざるところ）を回そうとして、問題が悪化していると思いませんか？

制度	一律輪番役員制	（希望役員＋輪番チェック）制
方法論		
実行フェーズ		

イラストは、[いらすとや](#)さんから入手

具体策

1. 一律輪番制を現状のまま休眠状態にし、いつでも復活できるようにしておく。
2. 希望者の役員だけで運営が回っていく見通しがあれば、見通しがある期間限定で、その方向で試してよいことを合意する。
 - a. （ゴミ集積所のみ利用者を含む）アンケート過半数の了承で合意が成立すれば、
 - b. 希望者運営の見通しが十分にある間は、望まない人には役員を回さない。
 - c. ゴミ集積所のみ利用者の即時会員復帰（復帰希望者には、復帰以降の超過利用料払い戻し）
 - d. 今年度中に具体的なルール作りを行う。
 - ・ 役員選出以外では、現状を変えない。（混乱や誤解を防ぐため）
 - ・ 複数年度にわたって特定の人が役員を継続することもあるので、偏りを防止する制度設計を行う。
 - ・ 輪番のチェック体制の検討など
3. 将来的に希望者だけの運営が無理になるようなら、現在の一律輪番制を復活させればよい。

以上